

学校だより



みなみたなか

平成23年7月15日
練馬区立南田中小学校
校長 梶谷 雅弘

「CO₂削減 アクション月間」へのご協力有り難うございました。

校長 梶谷 雅弘

6月に行いました「CO₂削減 アクション月間」では、多数の皆様方にご協力をいただき実施することが出来ました。心より御礼申し上げます。

表の通り、今年度は、全校で835.3kgのCO₂を削減することが出来ました。これも偏に保護者の皆様のお力添えの賜物です。

年度	対象児童	CO ₂ 削減量
21年度	4・5年生	246.1kg
22年度	全学年児童	560.3kg
23年度	全学年児童	835.3kg

家族全員で取り組んでいただき、お互いに声を掛け合って取り組んだというご家庭も大勢いらっしゃいました。

東日本大震災の復興に向けて、努力をされている被災地の皆様が安心して電気をお使いいただけるように、また、計画停電を防止するために節電を求められています。小さな努力の積み重ねが大きな力となることを改めて集計作業を通じて強く感じました。先日、7月から9月までの3ヶ月間、「がんばろう 日本」節電アクション月間のご案内をいたしました。引き続きご協力いただきますようお願い申し上げます。以下、6月のチェックシートの一部を紹介させていただきます。

1. 工夫したことや努力したこと

- ・好き嫌いせずに食べ物を残さないで食べました。嫌いな物も味付けを変えて美味しく食べました。
- ・電気を使わないように早く明るい内からお風呂に入りました。・給食をあまり残さないようにした。ゴミの分別をちゃんとした。・家族で声を掛け合う。ご飯を残さないよう頑張った。
- ・子供は冷蔵庫を開けないようにした。休みの日のDVD鑑賞をしなかった。
- ・みんなでなるべくリビングに一緒にいるようにして、別な部屋で電気を使わないようにしました。
- ・お風呂は、いつも暇なときに進んではいるようにした。
- ・こまめに電気を消したり、水を止めたり、お互いに気づいたときに声を掛け合いました。娘も「つげぱなし〜♪」と歌いながら注意していました。
- ・体を洗うときは、シャワーを止める。歯磨きはコップを使う。使っていないコンセントは抜く。
- ・アクション月間以外でもいつもやっていることでしたが、努力しました。

2. 分かったことや感想

- ・こまめにチェックするよう習慣づけているので子供たちもお互いに声かけをするようになった。
- ・このチェックシートをやってみて、身近なことをこつこつやるのが大事だと思った。
- ・普段やっている何気ないことを気をつけるだけでCO₂を減らせると思った。
- ・家族で楽しみながらずっと、続けることが大切だと思いました。
- ・毎日、少しずつの積み重ねが大事だと思った。多少、暗い部屋でも慣れてしまえばあまり気にならなくなった。食べ残しに気を遣うようになった。作りすぎないようになった。
- ・節電に気をつけると就寝時間も早くなりました。・節電をすると気持ちはずっきりしました。
- ・私達が少し努力すれば、とてもCO₂が削減できることが分かって良かった。来年でなく、明日からも続けていきたいです。・いろいろなエコをして、地球を変えられたらいいなと思いました。
- ・今年は特に節電に注意が必要なので、できるだけ、電気を使わないで、他のエネルギーや資源に配慮して生活していきたいと思います。

なお、区の環境課にて、5年生の「がんばろう 日本」節電アクション月間 チェックシートを活用し、節電行動のデータを集計・分析し来年度以降の取り組みに生かすことになりました。そのため、5年生のチェックシートは、10月3日に回収いたします。ご協力お願いいたします。その他の学年については、提出の必要はありません。

第61回はたらく消防の写生会 審査結果

4月22日に校庭で、消防車や救急車に来てもらい消防写生会を行いました。次の児童の作品が最優秀賞、優秀賞、入選と入賞しました。入賞作品の展示会が、8月16日から21日まで石神井公園ふるさと文化館で行われます。また、最優秀賞の石井柚季さんの複写した作品が、上石神井駅ホームに8月8日から21日まで展示される予定です。



石井柚季さんの最優秀賞作品

1年生	長野冬和さん(優秀賞)	小倉音葉さん(入選)
	船曳七海さん(入選)	高本雄太さん(入選)
2年生	石井柚季さん(最優秀賞)	宮崎真弘さん(優秀賞) みなみん
	北村幸作さん(入選)	甲斐里玖斗さん(入選)